

地域と学校の協働通信

…開かれた学校づくり…

令和8年8月 VOL.28

発行：武蔵野市教育部指導課

01

令和7年度から学校運営協議会機能を有する開かれた学校づくり協議会が全校で実施され、2年目を迎えました。協議会の主体性に着目した検証結果では、忌憚なく意見を出し合える雰囲気／学校の成果・悩みの共有／学校や教員との関係構築／地域の安定した環境作りや愛着醸成 のすべての項目で成果が上がり、また、建設的な議論が継続的できる体制であるかについても90%以上が肯定的な回答となりました。

協議が進むにつれ、この地域・学校だからこそできる活動も生まれています。



……開かれた学校づくり協議会
会長会の様子……

……市発行のリーフレット……

武蔵野市 開かれた学校づくり協議会

開かれた学校づくり協議会は、#学校運営のパートナーとして、地域が主体的に学校づくりに参加する仕組みです。

学校長をはじめとする#多様な委員が、学校運営について#継続的に熟議します。

子どもの育ちや求められる学校の姿を様々な視点で話し合うことで、#地域とのつながりが生じた教育活動も豊かになります。



出し合った意見の共有

学校運営協議会として

- ① 学校運営の基本方針の承認
- ② 学校運営に関する意見を述べる
- ③ 教員の任用に関する意見を述べる

地域の良さやつながりを確認したり、子どもとともに育てるための方向性を共有したり、その学校ならではの議論がなされています。



議論の内容を可視化



協議会での熟議



～学校運営×地域の力～
共に育む子どもの未来



学校評価の説明



ボランティア募集案内



検定ボランティアへの説明

地域学校協働本部として

地域コーディネーターを配置することで、地域の参画による多様な地域学校協働活動が推進されています。『地域の教育力』事業を活用した諸活動、登下校・部活動の見守りや、授業、行事や課外活動支援など様々なものがあります。



キャリア教育の
ゲストティーチャー



部活動の見守り活動

トピック 01

2年目を迎えた
開かれた学校づくり
協議会

トピック 02

5月 地域コーディネーター委嘱式

7月 開かれた学校づくり協議会
会長会

トピック 03

学校運営協議会
機能を有する
「開かれた学校づくり協議会」の各校
の様子

02

「地域コーディネーター委嘱状交付式」

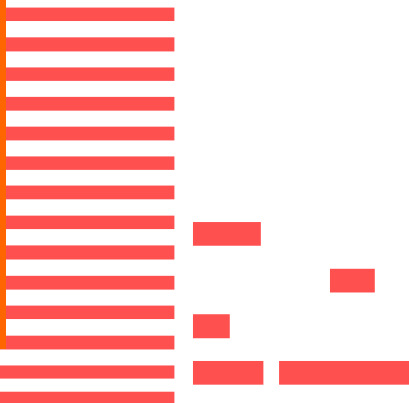
5月27日に地域コーディネーター委嘱状交付式を行いました。教育長からは、地域コーディネーターはチーム学校の一員として、学校になくてはならない存在であり、校長や教職員にとっても学校の教育活動を支援し価値付けてくれたりする心強いパートナーであると話がありました。その後、「学校を核とした地域づくり」をテーマとして、各校の情報交換も行われ、お互いの活動を高め合う懇談の時間となりました。

・・・教育長からひとりひとりに委嘱状をお渡ししました・・・



「第1回 開かれた学校づくり協議会 会長会」

7月28日に第1回会長会が開かれました。昨年度から学校運営協議会の機能を有することとなり、地域や委員の特性を活かした熟議や取組が見えてきました。実践例をもとに、予算の使い方や、学校と地域の合意形成の過程など、会長同士、ざっくばらんに情報共有する時間となりました。今年度は、開かれた学校づくり協議会委員全体の研修も予定しており、「熟議の楽しさを体験する／委員同士の交流も兼ねたい」など研修内容についてのアイデアも聞く機会となりました。



03

学校運営協議会機能を有する 「開かれた学校づくり協議会」の 各校の様子

01 第五小

児童へのアンケート結果から、課題とやってみたいことを整理。地域の現状と保護者の連携の必要性を踏まえ、学校をハブにした地域づくりを継続検討。

02 本宿小

「どんな開かれにしたいか／地域がサポートできること」について熟議。論点を子どもの成長・地域活性化・課題解決に整理し、実現に向けて動き出す。

03 桜野小・第二中・境南小

「地域にかかわる子どもたちを育てるために」をテーマに熟議し、第二中と境南小が合流。3グループで体・食・情報公開・子ども主体・イベントなど多様な視点を共有し、後半は地域でできることを協議した。今後は各校へ持ち帰り深掘りする。顔を合わせての交流により一体感が高まった。

